## 所得税 R4 令和4年(Ver.22.10) のリリース

令和 4 年分の所得税確定申告に対応した所得税 R4 令和 4 年(Ver.22.10)のリリースについてご連絡いたします。

## 1. 発行プログラム

システム名	リリース	(データ変換対象)
所得税 R4 令和 4 年	22.10 ※1	21.10 ※2

- ※1 Eiボード 22.10 以降がインストールされた環境が必要です。
- ※2 Ver.21.10 (令和3年版)で繰越処理済みのデータは「旧データ」として、データ選択画面に表示されます。 データ選択により「データ変換処理」が行われ、本バージョン (Ver.22.10) で使用できるようになります。 なお、本バージョンより一括データ変換機能も追加対応しますので、データ変換をまとめて行うこともで きます。

# 2. 日程(予定)

提供方法	提供日	
Eiボードダウンロードマネージャー	- 2023年1月20日(金)	
エプソン会計システム「マイページ」		
CD 送品(CD オプション契約の方)	2023年1月30日(月)送品開始	

## 3. 電子申告更新用プログラム(e1)の予定

電子申告 R4 Ver.22.20 とともに、2023年1月27日(金)にダウンロード提供を開始します。

# 4. システムの主な対応内容(予定)

### 4-1. 税制改正および改正に伴う様式変更に対応

令和4年分の所得税確定申告から適用される税制改正に対応するとともに、それに伴い変更される各種様式変更(「5.様式の変更内容」参照)に対応します。

### 4-2. 一括データ変換に対応

複数データをまとめてデータ変換処理を行える機能(=一括データ変換)を追加します。

### 4-3. 「寄附金控除に関する証明書 (xml データ)」の取り込みに対応

ふるさと納税サイトなどで発行される「寄附金控除に関する証明書 (xml データ)」の取り込みに対応します。



## 5. 様式の変更内容

システムで対応している帳票に関して、以下の帳票に変更がありました。(主なもののみを記載)

#### 5-1. 確定申告書 A 様式の廃止

A様式が廃止となり、B様式に一本化されました。



### 5-2. 確定申告書 第五表の廃止

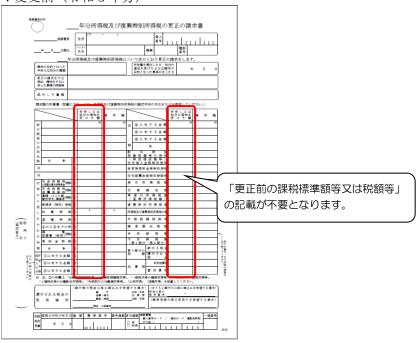
ワンスオンリー (= 一度提出した情報は、二度提出することを不要とする) の原則を徹底する観点から、修正申告に使用していた第五表は廃止になり、これまで第五表に記載していた増加額等の記載欄が第一表に追加されました。



### 5-3. 更正の請求書 「更正前の課税標準額等又は税額等」欄の削除

第五表同様に、ワンスオンリーの原則を徹底する観点から、「更正前の課税標準額等又は税額等」欄の記載が不要となり、「請求額」のみとなります。

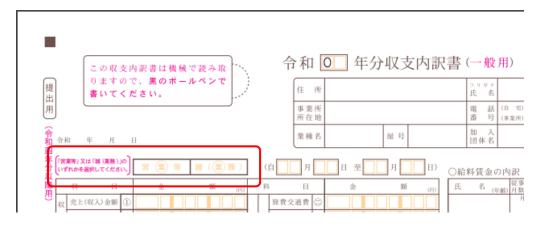
### ▼変更前(令和3年分)



### 5-4. 収支内訳書(一般用) 業務に係る雑所得の改正による様式変更

令和4年分の申告から、前々年分の業務に係る雑所得の収入金額が1,000万円を超える方が確定申告書を提出する場合に収支内訳書の添付が必要となります。

この改正に対応するため、収支内訳書(一般用)に「営業等」と「雑(業務)」とのいずれかを示す項目が追加されました。



# 6. 連動対象アプリケーション

連動対象アプリケーションは下表のとおりです。(昨年から変更ありません。)

青色申告決算書/収支内訳書 取り込み	財務 R4(会計、Professional、Basic、Lite、Lite for IKX)	
減価償却費計算書 取り込み	減価償却 R4、減価償却応援 R4	
所得 取り込み	報酬請求 R4	